



ツリーハウスほぼ完成!

★夢大きく羽ばたけ!

明日は第42回卒園式。今年の年長さんは、七国の幼稚園で3年間を過ごした最初の学年になります。この豊かな自然に抱かれ、毎日自然と関わりながら年少、年中、年長と過ごしてきました。以前の園のように「園外保育で自然公園に時々出かける」という非日常的な関わりも効果はありますが、日常的に自然とふれあい、自然と共に生活してきた子ども達は、そのエッセンスが心と身体に染み渡るように1人1人の中に宿っていく、、、つまりは人格形成に大きく影響を与えていくものと期待をしています。

第一生命が全国の保育園児、幼稚園児、小学生1100人を対象に行った「大人になったらなりたいもの」アンケート調査(2016年実施)で、男児の第2位に「博士・学者」がランキングしたそうです。ノーベル賞受賞などの影響が大きいのでしょうか。受賞者の多くが幼少期に自然の中で遊び、昆虫を追いかけるのに夢中だった、、というエピソードがよく聞かれます。そこには必ず「センス・オブ・ワンダー」(神秘さや不思議さに目をみはる感性)と、「探究心」があります。Yurikagoの子ども達は日々の経験を通して「センス・オブ・ワンダー」や「探究心」が備わっています。博士に限らず、あらゆる職種においてこの気持ちは大切です。

因みに女兒の第2位は「幼稚園の先生、保育園の保育士」だそうです。これも私たちにとっては嬉しい結果です。将来、ゆりかご幼稚園の先生になってくれたら更に嬉しいです!

無限の可能性を秘めた年長さん、、、夢大きく羽ばたいて下さい!!

★本年度終了に際し

年少・年中さんも、この1年間で大きな成長がみられました。1人1人が心身共に成長し、クラスとしてのまとまりも強く感じます。進級に伴い仲良しのお友達と離れて寂しい気持ちになることもありますが、一方で新しいお友達を作っていく力も十分に備わっています。その力をのばし、関係を増やしていくことが大切です。また、友達同士の関係が深まりを見せる反面、これまではみられなかった喧嘩やトラブルが起こることもあるでしょう。しかし、これも成長過程の一つとして温かな眼で見守って頂ければ幸いです。

そして一番大切なのは新しい担任と保護者の方との信頼関係です。細かな点で旧担任との違いを感じられたり、ご心配な点もでてくるかもしれませんが、どうぞ担任を信頼し新たな関係を築いていって頂きますようお願い申し上げます。

本日の終業式をもって28年度が終了となりました。ご父母の皆様の温かい励ましとご協力に、また園を支えて下さった後援会役員の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

教職員一同、29年度も気持ち新たに子ども達の成長のために頑張ってお参ります。どうぞ来年度もよろしくお願ひ申し上げます。

お別れ会

年長さんと楽しく過ごした日々を振り返りながらのお別れ会。ホールには、年少・中さんが作ったお花が飾られ、年少・中さんから、感謝の言葉が述べられました。年長さんはお礼に合唱「さよならぼくたちの幼稚園」を披露し、これまで年長が行ってきた様々な役割を後輩に引き継ぐ伝達式をおこないました。一緒に給食を食べた後は園庭でゲームを楽しみ、フィナーレは年少・中さんが長いアーチを作って年長さんを送りました! 寂しさに涙を見せる年中、年長さんもいるほど、心に残る素敵なお別れ会となりました。



「高尾山とんとん昔話」

とんとん昔話の語り部さん方にお越し頂き、年中・年長さんにお話し頂きました。難しい昔の言葉や表現にもかかわらず、とても真剣に聞いていました。



ヤギのメイちゃん もうしばらく入院・・・

骨折のため麻布大学病院に入院しているメイちゃん。ギブスによる治療をしていましたが、どうしても立ち上がる時に動いてしまい、骨がうまくつかないようです。そこで、ギブスでは無く、骨と骨とをプレートとピンでとめる手術をすることになりました。まだしばらく入院が続くそうです。しっかり治してまた元気に園庭や斜面を走り回れる日を待ちたいと思います。先日、年長さんが描いてくれたメイちゃんの絵を大学病院に届けてきました。



病院のメイちゃん、左前足にギブス。お見舞いにメイちゃんの絵を届けました。

年少 クッキング 「ピザ」



キャベツを収穫、ちぎって、ベーコンを切り、生地にケチャップをぬり、トッピング！



チーズをふりかけ、完成！ ピザ釜で焼いて、、、いただきます！

年少・年中 一緒に森のお散歩

年少さん、年中さんが一緒に森の反対側までお散歩に出かけました。年少さんの手を優しく引いたり、転ばないように注意してあげる姿も見られ、年中さんの優しさ、頼もしさも感じられました。おかげで年少さんも安心して歩けました！



一緒に手をつないで出発！ 森では一緒に色々な発見を！



あれ？木の上で寝ている人が！ お弁当も一緒に。食後は一緒に遊びました。青空の下、年少・中なかよく森散歩ができました！

年中 大地沢青少年センターへ

大地沢の池や小川でカニや魚を見つけて観察したり、メタセコイヤの実を拾ったり、樹皮でこすりだしをしたり。園とは違う自然で生き物と触れ合いました。



年中 クッキング 「すいとん」



白菜や、、、チンゲンサイを収穫し、、、 洗って、、、 切って、、、



小麦粉をこねて、、、 こねて、、、 こねて、、、 ちぎって、、、



丸めて、、、 野菜と一緒に煮込み、、、 完成！ いただきます！

年長 ムササビの巣箱製作&設置

年長さんが取り組んできたムササビの調査。いよいよ巣箱を6個作り、絵を塗り、園の森に設置をしました。ムササビ君が気に入ってくれるといいですね！



どんな巣箱にするか相談し、図面を描いて、ノコギリで切り、ペイントし、、、



完成！早速子どもたちが森の広場からムササビが来そうな木を選び設置！
設置した巣箱の前で記念撮影

家でムササビの巣箱を作り近所の森に設置した年長さんもいました！

年長 クッキング (ピザ)

年長さん、最後のクッキングはグループごとにピザのデザインを描き、生地をこねて伸ばし、野菜を切りトッピングをして焼き上げました。大成功！！



年長 お別れ遠足「多摩動物公園」

年中の春の遠足でも親しんだ多摩動物園ですが、年長最後の今回は、自分たちでルートを考え、観察をしたい動物を絞り込み、科学的な視点から動物への興味を深めてくることができました。学びと成長が見られるお別れ遠足となりました。



鉄腕クラブ ~ツリーハウス、小河、里山の整備~

昨年造ったツリーテラスの上に3階部分を作り屋根をつけツリーハウスを作りました。絶景です！また、小川沿いの腐りかけた木を石に置き換えたり、池に橋を掛けたり、里山の下草を刈ったり、内容の濃い労作でした。ご参加の皆さま、お疲れさまでした！ ツリーハウスは早速年長さんがてっぺんまで上りました！



年長 お弁当の会

年長さんと保護者のみなさんと、ホールで「お弁当の会」を開きました。これまでの行事の映像を振り返りながらみんなでのお弁当を食べ、その後は色々なレクを楽しみました。卒園前にみなさんと素敵な時間を過ごすことができました。役員さん、保護者の皆さま、有り難うございました。



隣接の森(雑木林)の里山更新作業が行われています

幼稚園の「森の広場」に隣接している八王子市の雑木林(七国相原特別緑地保全地区)は、かつて地元の方々が管理をされていました。7~10m程度に伸びた木は伐採し、シイタケなどのほだ木や薪に使用すると共に、切り株からは新しい芽が吹いて10年か15年で同様に育つ...このサイクルによって健全な「里山」が形成されてきました。しかし、近年この里山での暮らしが変容し、木々は放置され、数十年間伸びきった状態にあります。樹高30m、幹周り1m以上の木も数多く見られ、地域の方が管理をしていくことは不可能な状況です。こうした高木は台風などによって倒され、林は荒れていき、やがて「里山林」では無く、人が立ち入ることの難しい「森」になってしまいます。

ゆりかご幼稚園では、園児、保護者、地域の皆さまが、この里山林を歩き、自然を楽しめるよう、園の周辺については里山としての再生を目指しております。先般、八王子市公園課にその旨をお伝えしたところ、園に隣接する一部の区域を計画的に伐採し、更新作業をして頂けることになりました。今週から、既に下草(篠竹など)刈りがおこなわれ、今週、来週と専門業者により50本程度の樹木が伐採されていきます。(作業されているエリアには近づかないようご注意ください。)

参考までに、近隣のホタル沢(宇津貫緑地)で活動されている「宇津貫クラブさん」がわかりやすいイラストをご用意されているので、以下にご紹介します。森の景色が少し変わり、寂しさを感じるかもしれませんが、持続可能で豊かな里山を維持していく為、前向きに見守っていきたいと思います。また、伐採後は周辺の下草刈りや萌芽更新のお手伝いもしていく予定です。現在、鉄腕クラブで少し行っていますが、どうぞお時間がありましたらご協力をお願い申し上げます。

